

第9回総合特別区域評価・調査検討会 議事概要

日 時：平成24年3月9日（金）13:30～14:50

場 所：永田町合同庁舎7階特別会議室

出席者：八田座長、北脇委員、安藤委員、武田委員、玉沖委員、宮城委員

<第一次指定対象総合特区に係る進捗状況>

- 事務局より、国・地方による検討状況、国と地方の協議のスケジュール、指定時の留保条件、実効性担保措置について資料に沿って説明。
- 委員より、国と地方の協議の方法について特に地域活性化総合特区の指定自治体の負担を減らす工夫が必要、また体制整備や事業の推進など規制改革以外の部分も含め総合的に進めることが大切との指摘があった。
- PDCA サイクルの推進に向けて、必要に応じ委員に指定自治体への視察をしていただくことを提案し、今後日程等調整することとした。

<評価基準の見直し>

- 事務局より、規制に係る事務局評価の一部を専門家評価へ移行すること、それに伴う運用方針の形式修正等について説明。
- 委員から当該変更に係る異議はなかった。
- 本日の議論を踏まえた最終案のとりまとめは座長に一任することで委員了承。

以上